

コース名	科目名		対象学年
臨床医学	臨床実習入門		4
開講学期	科目責任者	副責任者	全体資料
2学期	和田 秀穂	砂田 芳秀	無

授業到達目標

1. 医療面接から身体診察までの診療技能を学ぶ。
2. 採血をはじめ、臨床検査の手技と方法を学ぶ。
3. 超音波検査を含む画像診断の手技、方法、読影を学ぶ。
4. 縫合などの外科的手技や救急蘇生術を学ぶ。

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1~6	11/18	月	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
7~12	11/19	火	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
13~18	11/20	水	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
19~24	11/21	木	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
25~30	11/22	金	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
31~36	11/25	月	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
37~42	11/26	火	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
43~48	11/27	水	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
49~54	11/28	木	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
55~60	12/ 2	月	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
61~66	12/ 3	火	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
67~72	12/ 4	水	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
73~78	12/ 5	木	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
79~84	12/ 6	金	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
85~90	12/ 9	月	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G
91~96	12/10	火	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、検査診断、画像診断、外科入門、電子カルテ入門 等	G

97~ 102	12/11	水	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、 検査診断、画像診断、外科入門、電子カル テ入門 等	G
103~ 108	12/12	木	1~6	実習	和田他	血内等	OSCE 実習（身体診察・手技、医療面接）、 検査診断、画像診断、外科入門、電子カル テ入門 等	G
評価方法								
[その他]100%（共用試験 OSCE で評価する。） [評価方法]OSCE								
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて								
（特になし）								
教科書								
ISBN-9784896322125, 診察と手技がみえる〈1〉, 古谷 伸之（編集）, メディックメディア, 2007/12								
参考書								
1) 臨床実習開始前の「共用試験」、共用試験実施評価機構（CATO）								
準備学習（予習・復習等）								
実習前に、配布された関連資料や指定された参考書で予習すること。また、指定された期間に M-610 実習室・M-611 実習室な どを利用し、手技の反復練習を数時間かけて行うこと。								
講義についての注意事項								
1) 臨床実習入門は講義も含めて全出席を原則とし、無断欠席者に対しては共用試験 OSCE の受験資格を与えない。 2) 実習の進め方や注意事項等の詳細については、ガイダンス時に説明する。								
昨年度からの変更点・改善項目								
（特になし）								
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について								
臨床実習開始のために必要な医学知識・技能・態度や医療面接法を身につけるための基本科目である。本科目習得後に学ぶ臨 床実習Ⅳ・Ⅴ履修のために必要な学問である。								
ナンバリング								
DTIC417								